


提出 順番	No. 12	平成25年 5月30日 午前・午後 3時10分
----------	-----------	----------------------------

平成25年5月30日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 野原恵子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1 必要な時に利用できる介護保険制度に</p>	<p>(1) 厚生労働省は、介護保険で「要支援1、2」と認定された「要支援者」を保険給付の対象から外し、市町村が裁量で行う地域支援事業の対象に移すことを検討課題にあげました。要支援者へのサービスを、公的保障を薄弱なものに切り下げて、給付費を削減する狙いです。</p> <p>市町村の独自判断で要支援者を保険給付の対象から外し、地域支援事業の対象に移す仕組みは2012年4月に創設済みです。すでに全国で27ヶ所が実施していますが、厚労省が今回示したのは、任意であった地域支援事業を義務化し、要支援者の全体を保険給付の対象から外すとするものです。事業内容は市町村の裁量とされ、介護にあたる人員や運営の基準もなくボランティアや民間企業の配食サービスなどを活用するとされます。要支援者への保険給付の大半を占める、ヘルパーによる調理など生活援助のとりあげにつながり、サービスが低下し、地域間格差が生じるとも批判されています。</p> <p>以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「要支援1、2」の認定者数と利用者数は ② 仮に町で実施の場合、町の負担額は ③ 国に対して、「要支援者はサービスの対象外」としないよう求めること

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>2 町営の共同墓地設置を</p>	<p>(2) 幕別の高齢化率は25.3%と高くなり、特に75歳以上の人口が増加し、高齢者の核家族世帯は60,8%と高い状態になっています。介護が必要になった場合、単身者は勿論、高齢者同士の「老老介護」は事故につながる可能性が大きくなり、安心して暮せる施設介護の充実が求められます。現在4ヶ所の特別養護老人ホーム、1ヶ所の介護老人保健施設が設置されていますが、待機者の状況、今後の手立てなどについて伺います。</p> <p>① 各施設の入所者の要介護度の割合は ② 幕別町民の待機者の実人数と今後の手立ては</p> <p>単身の高齢者や跡継ぎのいない高齢者夫婦がふえています。また跡継ぎがいてもさまざまな事情で遠隔地に住んでいたり、単身であったりでお墓の継承者がいなくなってしまうことがあります。町民から町営の共同墓地設置の要望が出されていますが考えを伺います。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>